

事務局の瀬下補佐が資料 2-2(安全対策:安全部会報告書案)を 15 分余で説明した後、5 分程の質疑応答があった。(文言に対して 2 箇所(箇所)の修正提案があり、其の修正を行った上で 3 月 3 日の定例会議に報告する事が承認された。)

下平:最近斯う云う事例は無い様なんですが、あの、ノータムの通報がされて、航空機は大体あの、フライトプランで大体管理されておりますんで問題無いと思うんですが、船舶については、入ってはいけない時にすたすた船が入って来た事が、前あって、打上げを変更した事があるんですが、現在を其れも大体機能して、ノータムによって船舶も其処を回避してくれると云う事は、大体此の、体系的には上手く機能してるんでしょうか。

JAXA 佐藤:エエトあの、ご指摘の様にですネ、過去には打上げのタイミングに我々の警戒区域内に船が入ってしまって、どうしても打上げの条件が満足出来ないと言う事で、打上げを延すと云う事が御座いました。ま、其の経験も経まして、我々あの海上保安庁さん、若しくは我々自身もあの、特別な船と云うか、あの、船、我々自身で船を保有して居りませんので庸船で御座いますけれど、あの、使いまして、予めですネ、広範囲の監視を行って居ります。まあ、結果と致しましては幸いに、最近船舶が侵入すると云う事で打上げの塩基には至りませんが、実際には矢張りあの、色々通報等は国際的な形のメカニズムで出しておりますが、矢張り全ての船舶、特に外国船籍については、通報 100%見てくれて居ないと云うのが実態で御

座いまして、打上げの前に、此の警戒区域に向かって入って来る船が見付かる事はあります。其の様な場合には此方の船とか、若しくは海上保安庁さんの巡視艇等でですネ、直接其方の船に無線塔での呼び掛け、並びに、場合によっては直ぐ近くまで行って頂いて、直接呼び掛けると云う方法を取って、あの、退避行動って言うんでしょうか、此方の警戒区域から外れて進路を変えて頂くと云う事を実際にやっていると云った、未だあの、現実では御座います。幸いに未だ、あの、其れが上手く機能して居りまして、打上げ延期に至る事例は最近は無いと云うのが現状で御座います。

下平:えー、同じ様な意味で、地上関係の 3 キロ又は 3.3 キロの警戒区域に関しても、大体現在の体制で問題を起こす事例と云うのは今迄打上げでは無かったと云う様に判断して宜しいでしょうか。

JAXA 佐藤:あの、具体的な、一寸あの、ご質問の主旨を確認させて頂きたいんですが、例えばあの、コントロール出来ない処に人が入ってしまっていて、打上げ出来なかったとか、そう云う例だにご理解させて頂いてのお答えですが、あの、そう云う様なものは御座いません。

井上部会長:宜しいでしょうか。

下平:はい。

井上部会長:他に如何でしょうか。

JAXA 西田:済みません、あの、資料の中で「PLANET-C、IKAROS 及び小型副衛星」と云う表現、何箇所かあるんですけど、エエトまあ、我々の方ではですネ、一応 IKAROS も含めて小型

副衛星と云う整理、一寸さして頂いてるんですが、此処の処は「IKAROS を含み小型副衛星」と云う様な表現ではないかなと云う具合に思ってるんですけども。

瀬下補佐: 分かりました。其の様に修正を致します。

井上部会長: それでは、其処は其の様に修正する事で宜しいですね。...他には如何でしょうか。...(暫く無言)...何か御座いますか? 宜しいですか?

誰か: はい、結構です。

井上部会長: はい。エエト、宜しければ、先程の修正はする事に致しまして、本審議に於いて、「ロケットによる人工衛星等の打上げに係る安全評価基準に則り、適切な安全対策が講じられている。」と云う、

下平: 追加的な提案なんですけど、9 頁の 2 項の安全教育・訓練の実施と云う処で、ケーススタディと云う言葉も入っている事もありまして、此の中に先程のヒヤリハットを何か利用する様な、この、一語入れて頂くと、一寸斯う、主体的に取り上げて利用して頂けるんじゃないかと思うんですが、提案ですが、受けて頂けるでしょうか。まあ、此れは JAXA さん?

JAXA 佐藤: そうです、あの、JAXA としましては多分あの、...ま、多分と云う言葉御免なさい、不適切でした。あの、此の文章で行きますと、「安全注意事項」と云うのが御座います、あの、「ケーススタディ」の前に。現実問題としては、過去の事例に起きる斯う云う事故例とか、あの、当該作業に於ける、若しくはあの、ヒヤリハット例をあの、注意事項として挙げて居りますので、あの、ヒヤリハットと云う言葉をあの、明確に書くと云う事

については問題ないと思います。其の方がより適切だと思います。

下平: 宜しくお願い致します。

瀬下補佐: 事務局の方で、今のご提案を入れて修正致します。

井上部会長: 他は宜しいでしょうか? それではあの、今、修正のご要望が御座いまして、まあ、対応も問題内容で御座いますので、2 点ですネ、先程の副衛星の書き様と、今のヒヤリハットについて上手い形で書き入れると。云う事の修正をさせて頂く事にします。で、其れについてはあの、具体的な修正については部会長である私にご一任頂きまして、必要な修正を加えたうえで本部会としての報告書とすると云う事で宜しいでしょうか。...それではどうも有り難う御座いました。それでは「ロケットによる人工衛星等の打上げに係る安全対策」については、以上を以て終了させて頂きます。尚、此の審議結果については 3 月 3 日の宇宙開発委員会に報告させて頂きます。(以下省略。次の開催日に関する情報は無かった。)